

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況報告書

## 事業名：秩父・市民参加型伐採プロジェクト (H30)

### 団体名： 秩父・市民参加型伐採プロジェクト協議会



#### 事業の目的・内容

秩父地域の水源林ではスギ、ヒノキの人工林が多くあるが、国産材の価値が輸入材に押されて低迷していることもあり、手入れが行き届かなくなっているのが地域課題となっている。

こうした現状を踏まえ、市民でも森の手入れや保全活動に関われるきっかけとして平成 28 年夏に皮むき間伐を実施した。本事業はその皮むき材の伐採作業を市民参加型で行い、またその材を有効活用するため、委託製材し、板材にしたものを子供対象に「床はりワークショップ」を開催する。

都市住民にも参加してもらう形で山の上流（森の学習、選木、皮むき、伐採、搬出作業）から中流（粗製材、2次加工）、下流（施工、完成）まで、森の手入れから施工までを一通り確かめることを踏まえ、水の源になる森の保全および森仕事、木に愛着を持つ機会を設け、通常林地に放置される間伐材の有効活用を試験的に実証する。また市民参加による新たな森仕事（産業化）の可能性を若者就労支援等の福祉的な要素も加味して地域の様々な団体と協議を重ね、可能性を追求することを目標とする。



#### 今までの活動状況

##### 【本年度の活動期間以前の取組み】

##### ●平成 28 年 7 月 10 日

参加者親子スタッフ含め 67 名で森の現状を学び、皮むき間伐の勉強会と皮むき体験会を実施



##### 【本年度取組み】

##### ●平成 30 年 7 月 23 日（月）9 時～15 時

選木、伐採作業、2 名



##### ●7 月 25 日（水）9 時～15 時

玉切り、搬出作業、6 名



##### ●8 月 22 日（水）9 時～15 時

伐採作業、玉切り、搬出作業、7 名



- 8月24日(金) 9時～15時  
伐採、搬出作業、4名  
同日 10時～15時  
生活クラブ秩父支部企画  
「水の学校・森の学校2018」  
伐採作業見学親子10人参加



- 9月10日(月) 10時～15時  
柵まるえん製材所(小鹿野町)へ  
丸太納品作業(トラック使用)、2名



- 9月14日(金) 13時～15時  
製材所見学会、製材行程と材の特性を学ぶ、6名

- ～10月8日(月) 1次製材(粗製材)  
を委託業務で実施(柵まるえん)



- 10月12日(金) 10時～18時  
1次製材後の自然乾燥のための  
栈積み作業、3名



## これからの活動・行事

- 2次製材の選別作業(粗製材した材を選別し、2次加工に回す材の選定)  
日時: 12月10日(月) 予定  
場所: 柵まるえん(小鹿野町)
- 2次製材 委託業務(柵まるえん)
- 床はりワークショップ  
日時: 平成31年1月12日(土) 10:00～12:30  
場所: 生活クラブ生活協同組合本部2階 託児室  
対象: 小学生8名+保護者  
内容: 森の話(森の現状、これまでの取り組み経過)、木材の話、床はり作業
- 皮むき間伐材の余材、端材の活用探求  
床はりワークショップ以外の活用についてアイデア出しを行い無駄なく使う糸口を見つけていく。